

米国税理士[EA]

2013 Edition

Enrolled Agent



EAで活躍の場を世界に!!

目指せ、**国際税務・経営コンサルティングスペシャリスト!!**
就職・転職・キャリアアップ時のアピールにも有効です。

TACなら、短期合格が可能です。

こんな方にお勧め!

- ★就職・転職活動に活かしたい方(18歳から受験可能な国際資格)
- ★英語に加えて国際資格を取得したい方
- ★国際税務の分野で活躍したい方
- ★米国公認会計士(U.S. CPA)を学習したことのある方

米国税理士試験は、
日本でも受験可能です!

U.S. CPA(TAX) 学習経験者のためのEA対策
[EA演習講義(全6回)]

DVD通信講座 詳細P.3

EA本科生

[U.S. CPA(TAX) コース(全17回)+EA演習講義(全6回)]

米国税理士[EA]講座は、下記割引の
対象講座です。

NEXT
割引

**5%
off!**

簿記検定講座
ステップアップ割引

**10%
off!**

「英語+税法」で世界基準を身につける!

Enrolled Agent **EA**

米国税理士(EA)について

資格情報

〈米国税理士(EA)とは?〉

EAは、Enrolled Agentの略で、日本語では“米国税理士”と訳されます。米国の内国歳入庁(IRS)が認可する米国の税理士のことで、米国の国家資格です。

米国内で税務業務を行えるのはもちろんのこと、国際税務や経営コンサルティング、現在お持ちの資格にプラスすることによるステータスアップ、就職・転職でのアピール等に有効です。グローバル化が進む世の中において、英語力・税務知識をお持ちの方の需要は年々増加しています。

さらに米国では、税務代行業務を登録制とする動きがスタートしておりますので、米国税理士(EA)の存在価値は今後ますます高まっていくと予想されます。

就職活動

転職活動

国際税務

U.S. CPA

〈就職・転職活動に活かしたい方〉～18歳から受験可能な国際資格～

★米国税理士(EA)試験は受験資格がなく18歳以上であれば受験が可能です。就職・転職を考えた場合、企業から英語力(TOEIC®のスコア等)も求められる時代に突入しました。急速にグローバル化が進んでおり、英語力だけでは差別化が難しくなっているのが現状です。そこで、お勧めしたいのが国際資格で比較的短期合格を狙える米国税理士(EA)です。

学習開始から半年～1年で全3科目合格を目指せます。科目合格でも十分アピールできますし、個人関連税法だけでなく法人関連税法も学習しますので、就職・転職後の実務でも活かれます。初學者の方は、税法の基礎部分をU.S. CPA(米国公認会計士)講座のTAXコースで学習していただきますので、ステップアップとしてU.S. CPAも狙いやすくなっています。

〈英語に加えて国際資格を取得したい方〉

★米国税理士(EA)試験は全て英語で行われますので、試験に合格することにより税務知識が身に付くことはもちろん、ご自身の英語力の証明にもなります。

★登録後は「米国税理士(EA)」と名刺に記載ができますので、ステータスアップや転職・就職でのアピール等にも有効です。

〈国際税務・経営コンサルティングの分野で活躍したい方〉

★世界を股にかけて活躍するためには、英語力はもちろんのことプラスアルファの知識が必要になります。税法を正しく理解し扱うことは、企業にとって最も重要なテーマの1つです。急速にグローバル化が進んでいる世の中において、英語力と税務知識をお持ちの方はまだまだ少なく、その需要は年々増加しています。世界で最も影響力のある米国の税法を学ぶということは、米国だけでなく英語圏に拠点を持つ企業やこうした企業を支援する会計事務所・税理士事務所等多くの場所でその知識を活かしますので、スペシャリストを目指される方にぜひお勧めしたい資格です。

★税理士の方、税理士学習経験者の方にもお勧めです。日米の税務を理解することにより、業務に幅を持たせることができますし、EAの登録には実務経験が必要ありませんので、登録後「米国税理士(EA)」と名刺に記載が可能です。試験は四肢折一問題で記述がありませんので、条文の丸暗記は不要です。

〈米国公認会計士(U.S. CPA)を学習したことのある方〉

★米国税理士(EA)の試験範囲は、米国公認会計士(U.S. CPA)試験のTAXの範囲と内容が重複しています。6回の問題解説講義で出題のポイントを押さえていただき、問題演習を繰り返していただければ短期合格が可能です。

★EAの登録には実務経験が必要ありませんので、U.S. CPAのLicenseをお持ちでない方でも登録後「米国税理士(EA)」と名刺に記載が可能です。

講師メッセージ

内田 順子先生

TAC EA講座 講師
TAC U.S. CPA講座 講師



日本企業の海外進出が進む中、「国際税務」の課題に直面することは少なくありません。資格取得だけでなく、米国税理士(EA)の勉強を通じ「税務に関連する英語表現を学ぶこと」に価値があると考えられます。米国公認会計士(U.S. CPA)学習経験者の方にも米国税法をより深く理解するためにお勧めしたい学習内容となっています。

TACのEA講座は問題演習中心で効率的に短期合格を目指すことができるコースです。GLEIMテキスト問題集に掲載の問題にはポイント日本語解説を付け、論点別にA・B・Cにランク分けしています。私と一緒に最小限の努力で最大限の成果を得られるように頑張りましょう。



試験概要

1 受験資格

学歴や国籍等の制限はありません。18歳以上であれば受験できます。

2 試験科目・科目別合格率

EA試験 (IRS Special Enrollment Examination) は3科目から構成され、科目合格制です(科目合格は合格日から2年間有効)。日本でも受験が可能です。どの科目から受験してもかまいません。

試験科目

Part1: Individuals (連邦個人所得税法および連邦贈与税法・相続税法)

Part2: Businesses (法人関連税法)

Part3: Representation, Practices and Procedures (税務代理業務および諸手続き)

科目別合格率

	Part1	Part2	Part3
2011年～2012年	75%～85%程度	55%～60%程度	80%～90%程度
2010年～2011年	70%～85%程度	55%～70%程度	75%～85%程度
2009年～2010年	70%～80%程度	60%～80%程度	75%～85%程度

※Prometric Services Webサイトより URL: <http://www.prometric.com/SEE/default.htm> → [Results Reported for the SEE]

3 試験方式

- ☐ コンピュータ試験
- ☐ 四肢択一形式 (Multiple choice)
- ☐ 各科目 問題数100問(英語)

4 試験時間

各科目 3.5時間

5 受験料

各科目 \$105.00 (2013年4月現在)

6 受験可能期間

毎年5月1日から翌年2月28日まで(この期間を1つのテストウィンドウとしています)。※3月と4月は受験できません。

7 試験会場

日本では、東京2カ所、横浜1カ所、大阪1カ所のプロメトリックテストセンター会場で受験できます。受験時に**パスポート**が必要となります。

- | | | |
|----------------|------------------------------------|----------------|
| ①東京／茅場町試験会場 | 〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー15F | 電話03-5541-4795 |
| ②東京／テンブル大学試験会場 | 〒106-0047 東京都港区南麻布2-8-12 | 電話03-5441-9877 |
| ③横浜／横浜駅西口試験会場 | 〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-5 相鉄KSビル9F | 電話045-290-9591 |
| ④大阪／大阪中津試験会場 | 〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1 中津センタービル7F | 電話06-6376-5811 |

8 試験結果

試験終了時に試験結果がわかります。

採点は科目ごとに行い、得点は40から130ポイントのスケールスコア*に換算されます。合格ラインは各科目105ポイント以上です。

*スケールスコアとは、得点した点数に対して問題の難易度等を考慮し補正をした点数のことです。

9 科目合格の有効期限

合格科目の試験日から2年間有効です。

※例えば2013年8月15日にパート1を受験・合格した場合、2年後の2015年8月14日までに、残りの科目を合格しなければ、パート1の科目合格は失効となります。



コースガイド

U.S. CPA(TAX) 学習経験者のためのEA対策

【EA演習講義(全6回)】

2013 Edition (DVD通信のみ)

対象▶ U.S. CPA(TAX) 学習経験者

米国連邦税法の基礎知識をお持ちの方向けコースです。全6回の講義で試験対策を行います。

全6回
89,800円(税込)
[内訳] EA演習講義[全6回]

使用
教材

EA演習講義(全6回)

- GLEIMテキスト問題集 3冊(Part1.2.3) ※オンライン
- GLEIMコンピュータ演習ソフト※ 初回ログインから1年間有効
- 講義DVD 6枚 ● 講義レジュメ

科 目	講義回数
Part1	2回
Part2	3回
Part3	1回

◆コースコード

受講期限2014年4月30日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料(5%税込)
09	144-101	U.S. CPA(TAX) 学習経験者のためのEA対策(2013 Edition)	96	5月31日(金)	¥89,800

◆発送日程

※諸般の事情により、日程を一部変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

発送回数	発送日	発送教材
1	5月31日(金)	EA演習講義教材(GLEIM 2013Edition) 「受講ガイド」、「GLEIMテキスト問題集3冊(Part1.2.3)」、「講義DVD(Part1)2枚」、「講義レジュメ(Part1)」 ※GLEIMコンピュータ演習ソフトは教材としての発送はございません。
2	6月21日(金)	EA演習講義教材(GLEIM 2013Edition) 「講義DVD(Part2)3枚」、「講義レジュメ(Part2)」 EA演習講義教材(GLEIM 2013Edition) 「講義DVD(Part3)1枚」、「講義レジュメ(Part3)」

EA本科生

【U.S. CPA(TAX) コース(全17回)+EA演習講義(全6回)】

2013 Edition (DVD通信のみ)

対象▶ 日商簿記3級程度の知識をお持ちの方

EA試験の範囲は、U.S. CPA試験のTAX範囲と重複するため、基礎部分はU.S. CPA講座TAXコースで学習していただき、試験対策をEA演習講義で行うコースです。

全23回
140,800円(税込)
[内訳] U.S. CPA(TAX) コース[全17回]
+EA演習講義[全6回]

使用
教材

U.S. CPA(TAX) コース (全17回) (2012年秋冬入学)

- テキスト 2冊
- 問題集 2冊
- 講義DVD 17枚 (2013年4月～6月収録)

EA演習講義(全6回)

- GLEIMテキスト問題集 3冊(Part1.2.3) ※オンライン
- GLEIMコンピュータ演習ソフト※ 初回ログインから1年間有効
- 講義DVD 6枚 ● 講義レジュメ

科 目	講義回数
Part1	2回
Part2	3回
Part3	1回

◆コースコード

受講期限2014年4月30日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料(5%税込)
09	144-102	EA本科生(2013 Edition)	96	5月10日(金)	¥140,800

◆発送日程

※諸般の事情により、日程を一部変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

発送回数	発送日	発送教材
1	5月10日(金)	U.S. CPA(TAX) コース教材(2012年秋冬入学) 「Federal Taxation テキストVol.1、Vol.2」、「Federal Taxation 問題集Vol.1、Vol.2」、「講義DVD(Tax)①～⑩」、「講義レジュメ」
2	5月31日(金)	EA演習講義教材(GLEIM 2013Edition) 「受講ガイド」、「GLEIMテキスト問題集3冊(Part1.2.3)」、「講義DVD(Part1)2枚」、「講義レジュメ(Part1)」 ※GLEIMコンピュータ演習ソフトは教材としての発送はございません。
3	6月21日(金)	U.S. CPA(TAX) コース教材(2012年秋冬入学) 「講義DVD(Tax)⑪～⑰」、「講義レジュメ」 EA演習講義教材(GLEIM 2013Edition) 「講義DVD(Part2)3枚」、「講義レジュメ(Part2)」 EA演習講義教材(GLEIM 2013Edition) 「講義DVD(Part3)1枚」、「講義レジュメ(Part3)」

【ご注意】 ※DVD通信講座におけるDVDのご視聴には、DVD-R対応プレーヤーが必要となります。※パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。

※0からはじまる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・5%税込)が必要です。
 会員番号につきましては、TAC各校または、カスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
 ※下記受講料は、教材費・消費税込みです(平成25年5月1日現在)。

合格までの流れ

U.S. CPA(TAX)
コース 全17回

EA演習講義
全6回

GLEIM
テキスト問題集

GLEIM
コンピュータ演習ソフト

合格

U.S. CPA(TAX)コース(全17回)

学習期間:2~3ヵ月(2012年秋冬入学:2013年4月~6月収録)

米国連邦税法の基礎を学びます。税法を体系的・効率的に理解するために、各種申告書の作成方法も学習します。

EA演習講義(全6回)

学習期間:2~3ヵ月

講義では主に問題演習を行います。

TACでは、GLEIMテキスト問題集に掲載されている問題を下表の3つにランク分けしていますので、効率良く学習できます。

Aランク

U.S. CPA試験内容と重複する基本的な問題

Bランク

EA試験特有の上級論点(細かい論点)を含む問題

Cランク

合否には影響が少ない余力のある方向けの問題(チャレンジ問題)

合格までの流れ

①講義での問題演習

3つのパート(試験)に共通する内容

講義にて、GLEIMテキスト問題集から厳選したAランク、Bランクの問題を演習します。
 (内訳) Part1:講義2回、Part2:講義3回、Part3:講義1回

②残りの問題演習

講義で扱わなかったGLEIMテキスト問題集の残りの問題を中心に、補助レジュメのポイント日本語解説を見ながら演習を行ってください。米国税法の基礎知識をお持ちで、演習を繰り返していただければ、AおよびBランクのみで十分合格が可能です。

③ランダム100問

GLEIMのコンピュータ演習ソフトでランダム100問演習にチャレンジしてください。
 GLEIMは**75%以上の正答率を合格レベル**としています。
 1問あたりの解答時間は、「2分程度」が目安です。

短期合格

フォロー制度



米国税理士[EA]受講生専用サイト

最新試験情報・受験手続方法・EA登録・更新情報など必要な情報をインターネット上にご用意しています。

※改訂表について

TACでは、お申込みいただいたEA演習講義の翌Editionまでの主要な改訂表(日本語)を作成いたします。受講生専用サイト(ハピラ)からダウンロード可能です。

例)2013Editionをご受講いただいた場合、2014Editionの改訂表のダウンロードが可能です。



ハピラ



質問e-mail

疑問点などをメールでご質問いただけます。TACの講師、専任スタッフがわかりやすく、丁寧にお答えします(受講期間内に、TAX講義は20回、EA講義は各Part10回(計30回)までご質問いただけます)。

※日本語への翻訳依頼はお断りさせていただいております。



再受講制度(有料フォロー) **NEW**

□U.S. CPA(TAX)学習経験者のためのEA対策 □EA本科生
 を受講された方が、受講期間終了時から1年間、TACで開講しているEA演習講義を安価な受講料で再受講できる制度です。苦手科目の克服や、最新のGLEIM教材のご購入等にご活用ください。(受講料はEA講座コミュニティ(受講生限定)にてご確認ください。ea-info@tac-school.co.jpへお問い合わせください。)



自習室

TACでは授業等で使用していない教室を自習室として開放しています。

※受講有効期限内に限ります。

※教室の使用状況により自習室として開放できない場合もございます。また自習室内でのパソコンの使用につきましてはTAC各校にお問い合わせください。

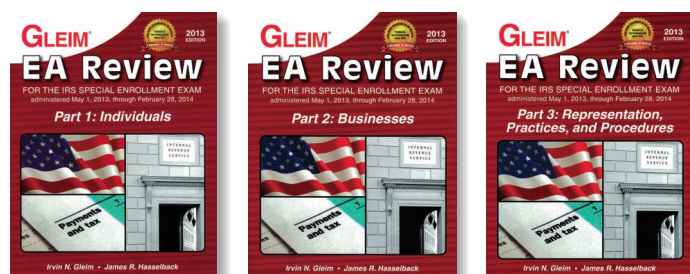


グライム About GLEIM

GLEIMとは米国の米国税理士[EA]受験指導校です。GLEIMの教材は出題頻度の高い重要論点を厳選しており、論点ごとに要点が簡潔にまとめられているため、効率的に学習が可能です。さらにTACではこのGLEIMテキスト問題集に掲載されている問題に日本語のポイント解説をつけておりますので、安心して学習に取り組めます。

TAC+GLEIM=短期合格!

GLEIMテキスト問題集(英語)

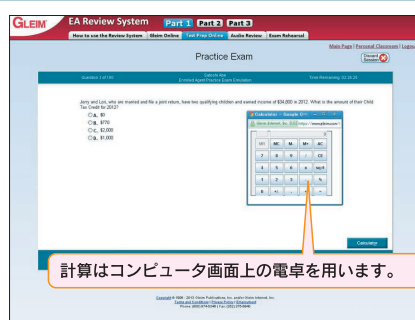
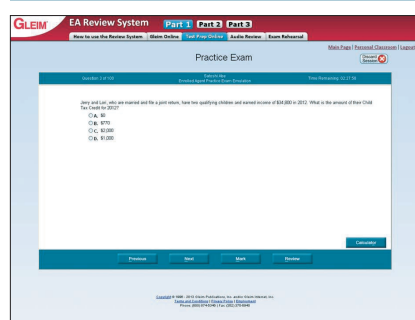


2013 Edition (2013年5月～2014年2月試験対応)

テキスト問題集 3冊(Part1、Part2、Part3 各1冊)

GLEIMコンピュータオンライン演習ソフト(インターネット接続環境必須)

Practice Exam 本試験と同じ形式、同様の機能を装備!

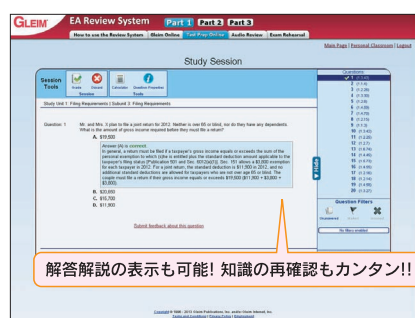


計算はコンピュータ画面上の電卓を用います。

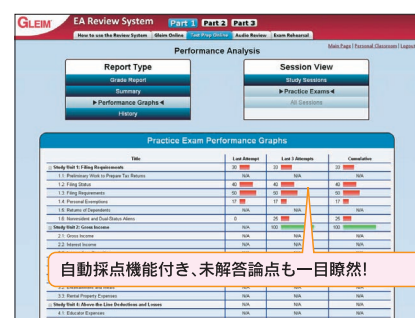
ここがスゴイ!

- ★GLEIMなら本試験さながらの問題演習ができるので実践的に合格力を身に付けられます。
- ★本試験同様、問題数を100問に設定し、ランダムで出題させることも可能です。

Study Session 解答解説やパフォーマンスグラフの表示も可能!



解答解説の表示も可能! 知識の再確認もカンタン!!



自動採点機能付き、未解答論点も一目瞭然!

学習のポイント!

- ★苦手な論点を重点的に学習し、まんべんなく解答できるようにしましょう。
- ★分からない問題は解答解説を表示させ、解き方と知識を確認しましょう。
- ★GLEIM教材は75%以上を合格レベルとしています。パフォーマンスグラフを見ながら、75%以上の正答率を意識しましょう。

初回ログインから1年間有効

Windows※、Mac※、スマートフォン、タブレット端末対応

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※Macは、Apple Inc.の商標です。



米国税理士[EA]受験～登録までの流れ



費用（2013年4月現在）

① 米国歳入庁 (IRS) に登録 (PTIN※登録)・支払い

\$64.25

② プロメトリックセンターで受験予約・支払い

各科目 \$105.00

③ 受験

④ 3科目合格

⑤ 米国税理士[EA]登録・支払い

\$30.00

※お手続きの際は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。



米国税理士[EA]登録更新の流れ



費用（2013年4月現在）

① PTIN※の更新

毎年 \$63.00

② 継続教育 (CPE) の取得
3年で72単位、毎年少なくとも16単位以上の取得が必要

※取得方法により異なる
④ 下記JSEAのプログラムの場合 (2012年)
会員: 2単位5,000円 など

③ 米国税理士[EA]登録の更新 (3年ごと)

3年ごと \$30.00

※PTINとは、Prepare Tax Identification Number (申告書作成者番号) のことで、米国で報酬を得て申請書を作成する者に要求される番号です。米国税理士[EA]の登録にはPTINが必要です。
※お手続きの際は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。

米国税理士 (EA) を取得することの期待値



米国の税法を学びEAになるということは、その活躍の場は税務申告代理業務に留まりません。昨今の国際化の流れの中で今後、EAに対する需要は急速に高まってくると予想され、ご自身がお持ちの専門性と組み合わせることにより、海外企業や経営コンサルティングとして活躍する機会を得られるなど、将来に幅を持たせることができると考えられます。

EAには継続教育 (CPE) の取得が必要ですが、我々JSEAのプログラムを通してCPEを取得することも可能です。EAを通し、皆様が広く国際的に活躍できる事を願っております。

JSEA (日本EA協会) Japan Society of Enrolled Agents 理事長 土田 満穂

URL: <http://www.jseatax.org/text/about%20us.htm>

TACなら、無駄なく効率的に合格を目指せます！



2012年12月
EA試験
合格

Q: EA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？

2012年8月より税理士法人へ出向するにあたり、米国税務の知識を身に付けたいと思い、米国税理士の資格の受験を決めました。

Q: TACの講座でよかったところ

教材が抜群に良かったです。パワーポイント形式の教材に必要最低限ながらその知識を応用すれば十二分に問題に対応できるように作成されていました。特にPart3のテストではとても有効でした。「パワーポイント形式の教材→問題演習→100問トライ」で合格できると記載されておりましたが、このガイドラインがあったおかげで無駄なく合格へ近づきました。

Q: これから合格を目指す方へのアドバイス

最初はGleim教材を全て通読してテストに臨もうと思いましたが、量が多く、年内に試験合格するという目標を達成できないと思いあきらめました。おそらく、Gleim教材全部の通読をあきらめて、「パワーポイント形式の教材→問題演習→100問トライ」を実践したことが無駄なく効率的に学習できた秘訣だと思います。

Part1: (2012年9月/1回目)
Part2: (2012年10月/1回目)
Part3: (2012年12月/1回目)

近藤 勝義さん 明治大学 2009年3月卒業 大手税理士法人勤務

※この体験記は、あくまで個人的な見解である点、予めご了承ください。

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

☆0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金¥10,000(5%税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

TAC受付窓口で お申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。

①現金でのお支払い

②クレジットカードでのお支払い

※下記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。



※翌月一括かボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。

※現金と併用してお支払いいただくこともできます。

※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。

③デビットカードでのお支払い

※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。

※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。

④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い
(30,000円以上のお申込み)

※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

インターネットで お申込みの場合

e受付 TAC ECサイト
http://ec.tac-school.co.jp/

申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。

※支払は、クレジットカード・ジャパンネット銀行リンク決済・コンビニ支払(セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・セイコーマート)・銀行振込となります。

※コンビニ決済は30万円までのお取扱いとなります。

※銀行振込・コンビニ支払でのご利用は申込締切日の8日前までとなります。



郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込
(口座名) TAC様
(振込先) みずほ銀行/神田支店
普通預金 2 1 4 2 2 6 3
※振込は、ATMをご利用ください。
早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替
(口座番号) 00140-4-74476
(名 称) TAC株式会社
※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。) 2点を同封しTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送等が遅れます。
※振込手数料はお客様ご負担となります。
※TACは原則として前払いとなります(一部代引き除く)

大学生協等代理店で お申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。

※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。

TAC受付で申込書に記入し、「申込者控」(生協等で受取)とともに提出

通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。

※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございます。

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送(通学講座は窓口渡し)

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送

学習スタート

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し(通信講座はご自宅へ郵送)

学習スタート

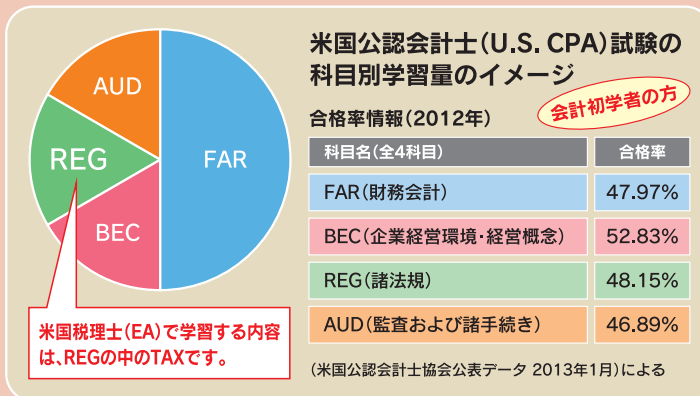
注意事項

- 当案内書の有効期限は、2014年2月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
- 未成年者(20歳未満)が受講申込み(受講料5万円以上)をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

米国公認会計士(U.S. CPA)講座のご案内

米国税理士(EA)試験合格者は割引受講料で受講可能!

ステップアップが
オススメです!!



U.S. CPA本科生 他資格合格者割引制度

10%OFF!

米国税理士(EA)試験と米国公認会計士(U.S. CPA)は学習範囲が一部重複しますので、次の資格として狙いやすい資格です。

U.S. CPA本科生 受講料

受講形態	通常受講料	割引受講料
通学・個別DVD	¥480,000	¥432,000
Web通信	¥520,000	¥468,000
DVD通信	¥530,000	¥477,000

最新情報は米国公認会計士講座専用のホームページで! <http://www.cpa-tac.com/us/>

お問い合わせ

✉ ea-info@tac-school.co.jp

0120-509-117

受付時間

月～金/9:30～19:00
土・日・祝/9:30～18:00

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

●札幌校 011-242-4477 ●仙台校 022-266-7222 ●水道橋校 03-3233-1400 ●新宿校 03-5322-1040 ●早稲田校 03-5287-4940
●池袋校 03-5992-2850 ●渋谷校 03-3462-0901 ●八重洲校 03-6228-8501 ●立川校 042-528-8898 ●中大駅前校 042-678-7210
●町田校 042-721-2202 ●横浜校 045-451-6420 ●日吉校 045-560-6166 ●大宮校 048-644-0676 ●津田沼校 047-470-1831
●名古屋校 052-586-3191 ●京都校 075-351-1122 ●梅田校 06-6371-5781 ●なんば校 06-6211-1422 ●神戸校 078-241-4895
●広島校 082-224-3355 ●福岡校 092-724-6161

資格の学校
TAC